

市内の事業所の皆さまへ

高齢者の見守りにご理解とご協力をお願いします！
“何かあったら包括（地域包括支援センター）”と覚えてください！

お願い①「あれっ」と思うことがあったらご一報ください！

業務を通じて高齢者と接する中で 心配な方や気になることを見つけたら地域包括支援センターまでご一報ください！

ちょっと心配な方が
いるのですが…

はい！こちら地域包括
支援センターです！

地域包括支援センターは、高齢者の状況把握のため日々地域を回っています。そのため、「誰から連絡があった」とは言わずに気になる方のお宅を訪問して状況を把握し、介護保険の説明や医療の相談等を行うことができます！

※緊急事態では警察、消防への連絡を優先して下さい！

お願い②「包括」の連絡先をご確認ください！

地域包括支援センターは、地域で暮らす高齢者の暮らしを支える総合相談窓口です。ご本人やご家族からの相談のほか、周りの気になる高齢者に関する心配事の相談などにも対応します。気軽にご相談ください。

地域包括支援センターは市内に9箇所設置されており、それぞれ担当範囲が決まっています。

事業所の所在地や配達エリア等を担当する地域包括支援センターを確認いただき、連絡先の登録をお願いします！

日野市 包括  で検索 または  のQRコードから確認を！



お願い③『協力事業所』への登録をご検討ください！

業務を通じて高齢者と接する機会が多い方、心配な方や気になることが多い方は、是非『協力事業所』への登録をご検討ください。こちらも地域包括支援センターまでご連絡を。

『協力事業所』に登録し、地域包括支援センターとつながりができることでこんなメリットがあります！登録により義務や責任が生じることはありません！

- 日野市長名で発行する登録証書とオリジナルステッカーを贈呈
- 今後、高齢者に関する心配事や困り事等があった場合の対応がスムーズに
- 地域包括支援センターでは認知症サポーター養成講座の開催依頼等にも対応可

日野市高齢福祉課在宅支援係(高齢者見守り支援ネットワーク担当)

電話：042-514-8496（直通）／ FAX：042-583-4198

E-mail：kourei_zaitaku@city.hino.lg.jp

(※) このお知らせは再生紙を使用しています。このお知らせを廃棄するときは、資源ゴミとして出してください。

日野市高齢者見守り支援ネットワーク

ニュースレター 第44号 2024年9月号



“見守り”の頼れる協力者 『協力事業所』をご存じですか？

『協力事業所』とは、地域の高齢者の見守りに協力いただいている商店、事務所、医療機関等の事業所の方々です。

市内では現在、約450の事業所が『協力事業所』に登録し、業務を通じて高齢者と接する中で心配な方や気になることがあった場合に地域包括支援センターへ連絡していただいています！（ふれあい見守り推進員等と同じく「気になることがあったら連絡する」ことをお願いしています）



お店や事務所の入口等に
貼られたこのステッカーが目印



 内面では具体的にどんな見守りが行われているかをご紹介します

【参考】市内の涼み処「クールスポット」

一部の協力事業所には、熱中症対策などにも協力してもらっています。それが無料で利用できる涼み処「クールスポット」です。

市内には100箇所以上の「クールスポット」があります。夏の暑い日に外出した際に、一時的な休憩場所としてご利用ください！



目印はコレ！9月末頃まで利用できます
↓「クールスポット」の場所はこちら↓

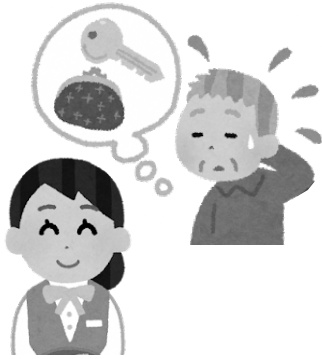


協力事業所による“見守り”の紹介

業務の中で高齢者と接する『協力事業所』からは様々な連絡が入ります。

ここでは、地域の高齢者を見守る市民の方々とは少し異なる関わり方を通じて得られる気付きの例をご紹介します！

こんな連絡がありました①



振込詐欺対策にも尽力いただいている【銀行】からはこんな連絡があります

- 通帳の紛失・再発行を繰り返している心配な方がいる など

こんなところを見守っています

こんな連絡がありました②



お客さんと1対1で接する機会の多い【美容院】からはこんな連絡があります

- お店で何度も転ぶ方がいる
- 日常の動作の不安を訴える方がいる など

こんなところを見守っています

こんな連絡がありました③



配達の際に地域を回る【お弁当屋】【新聞販売店】からはこんな連絡があります

- ○○さんの元気がなかった
- さっき訪問したお宅で応答がなかった など

こんなところを見守っています

お店や事務所の中で《あれっ？》

- 身なりが整っていない（衣服の汚れや臭い、髪がボサボサ、ちぐはぐな服装や持ち物）
- 足下がおぼつかない／転んでしまう
- 同じ商品を何個も／何度も買っている
- 声をかけても気づかない／反応が薄い など



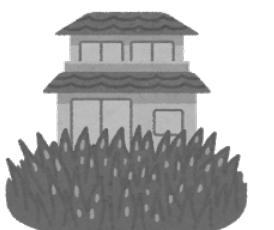
お客さんとやり取りをする中で《あれっ？》

- 急に元気がなくなった／暗い表情をしている
- 予約を忘れる／会計やおつりの計算ができない
- 同じ事を何度も言う／話がかみあわない
- 以前よりも動作が遅くなった／不自由になった
- すり傷やあざなどのけがが増えた など



配達等で地域を回る中で《あれっ？》

- 郵便物が溜まっている
- 同じ洗濯物が干したまま
- 雨なのに窓が開けっぱなし
- 庭が荒れている／玄関・窓から見える家の中がゴミだらけ
- 家の中から怒鳴り声が聞こえる など



その他にこんな取組をいただいている事業所もあります！

地域の高齢者向けに健康づくり等に関する講座を開催しています



佐川急便株式会社、株式会社セブン-イレブン・ジャパン、日野市薬剤師会とは「見守り支援ネットワーク事業協定」を結んでおり、日常業務の中で見守りを行っていただいています



『協力事業所』の活動内容はこちらの動画でも紹介しています

